



広 報

<http://www.cs.town.gojome.akita.jp/gojome/yakuba/index.htm>

平成14年

6月

No.815

ごじょうめ



伝統を受け継ぐ勇壮な舞

五月十八日、五城目神明社神楽殿で番楽競演会が行われました。競演会では、山内番楽保存会のみなさんが、古くから受け継がれている「曾我兄弟」を勇壮に舞いました。



朝市と城のある町

「思いやりと活力に満ちた ふるさとへの創生」をめざして

二十一世紀初頭の町の望ましい将来像を想定し、町政運営の長期的、総合的な指針を示した「五城目町新世紀総合発展計画」が、今年四月、平成二十三年度を目標年としてスタートしました。

広報こじようめでは、この発展計画がどのようにして策定されたのか、また、発展計画とはどのようなものなのかを六・七月号にわたって紹介します。

町発展計画の歴史

本町では、町づくりの基本的な方向と、これを実現する主要施策を明らかにした「五城目町総合発展計画」を昭和四十五年に初めて策定しました。

その後、昭和四十九年、五十九年、平成四年に発展計画を策定し、三次・三十年にわたり、その時々々の社会情勢の変化に対応した施策を展開しながら、積極的に町づくりに取り組んできました。

町では、これまでの発展計画が果たしてきた成果を踏まえながら、新世紀のさらなる飛躍を期して、新たな発展計画の策定作業に取り組んできました。

今、時代は、少子高齢化、国際化、高度情報化の急速な進展に加えて、経済のグローバル化、環境問題や自然との共生、地方分権や市町村合併など大きな転換期にあります。「新世紀総合発展計画」では、このような時代の変化に速やかに対応し、町の潜在能力や可能性を切り拓く新たな施策を展開して「思いやりと活力に満ちたふるさとへの創生」をめざします。

たくさんの意見・提言をもとに策定しました

計画の策定には、町内七地区（五城目、馬川、馬場目、富津内、内川、大川、森山）の各町内会から推薦を受けた地区策定委員（百五十二人）や、プロジェクト会議委員、策定審議会委員（町内各分野の代表二十人）など、約二百人が参加しました。

地区策定委員会や役場職員プロジェクト会議など、計画づくりのための会議は、平成十二年十一月から同十四年二月まで、約四十回開催されました。

会議では、町内各地区の課題、将来の町の姿や町づくりへの取り組みなどについて話し合われました。会議で話し合われた貴重な意見や提言は「意見・提言集」として取りまとめられ、そのページ数は一四一ページに及ぶものとなりました。

会議での主な意見・提言

約四十回にわたって開催された会議では、産業、建設、福祉、教育、環境など幅広い分野にわたって意見や提言が出されました。その主なものは、次のとおりです。

- ・中途半端なものでなく、やるからには規模が大きくその拠点となるようなものとし、将来にわたって利用効果の上がるものを計画すること。
- ・家族などで一日中いても飽きない安らぎ広場の整備。



- ・本町部に温泉付の休養・ふれあい施設がほしいこと。
- ・馬場目奥地や森山周辺の観光開発を行うこと。
- ・保育園・学校の統合を進め、学区の見直しと施設の充実整備や通園、通学体制の整備を図ること。
- ・シャトルバスの運行により路線バスとスクールバスを併合し、通勤、通学、買物などに対応できるような輸送体系を整備すること。
- ・人口減をくい止めるための「働く場所の確保」「宅地の造成分譲と住宅の供給」。特に若い年齢層の定住対策を強力に進めること。
- ・農林業・商工業とも、どん底の状況にあるので、町独自の産業の振興策を打ち出し、少しでも所得の向上を図ること。
- ・町に潜在しているものを掘り起こして特産化を図ること。
- ・教育内容をもっと充実させること。情報教育の指導者の配置、英会話の小学校からの実施、生涯学習での子供と大人の話し合いの機会を創出すること。

意見・提言に基づいた 十二項目の課題

各委員会や会議から出された多くの意見や提言は、庁内策定会議（町長・助役・収入役・教育長・役場各課長ら十四人）により、次の十二項目の課題としてまとめられました。

1. 人口減への対応
2. 少子化への対応
3. 長寿社会と生きがいのある暮らしへの対応
4. 心のかような福祉への対応
5. 産業振興と雇用の創出
6. 自然環境の保全と住環境の整備
7. 教育施設等の充実と文化芸術の振興
8. 文化遺産の保存と先達の顕彰
9. 国際化・情報化の推進
10. 地方分権と市町村合併、広域事業への対応
11. 自立と町民参加の町づくりへの対応
12. 行政財源の確保と効率的で健全な行政運営

町づくりの基本理念 基本目標・基本施策

さらに、庁内策定会議では、まとめ上げられた十二項目の課題から、将来の五城目町のあるべき姿とそれを実現するための基本理念・基本目標・基本施策について検討しました。

基本理念とは、発展計画の根本的な考え方であり、将来の五城目町のあるべき

姿を示しています。

基本目標とは、基本理念を実現するための町づくりの基本的な方向を示すものです。

基本施策とは、基本目標を実現するための町づくりの具体的な方向を示すものです。

よりよい人間社会、地球環境を持続させるには、「人」や「物」への思いやりの心が大切であり、また、社会の持続的な発展には活力が必要です。

『思われた自然環境のなかで、町民一人ひとりが思いやりの心を育み、健やかに暮らし、将来に夢と希望をもって生き生きと活躍できる「ふるさと五城目町」をめざす』という考えから、「思いやりと活力に満ちたふるさと」の創生を本計画の基本理念としました。

また、この基本理念を実現するため、五つの基本目標と二十四の基本施策が示されました。（下図参照）

こうして作り上げられた発展計画は、策定審議会や行政懇談会で十分検討された後、平成十四年三月定例議会で可決され四月にスタートしました。

現在町では、町民のみなさんから本計画の全体像を理解していただき、計画の推進に協力していただくため、全戸配布用の発展計画ダイジェスト版を作成しています。

（広報七月号では、発展計画の基本目標などの主な事業などを取り上げ、紹介します。）

基本理念

基本目標

基本施策

思いやりと活力に満ちたふるさとの創生

1. 自然にやさしい 「環境の世紀」へ

1. 豊かな町土を築く土地利用をめざして
2. 住みたい、住んでよかった定住環境をめざして
3. 安全で快適な移動空間の創造をめざして
4. きれいな水と利便性に富んだ生活環境をめざして
5. 心なごむ自然と公園、緑地との共生をめざして
6. 自然と資源を大切に循環型社会をめざして

2. 躍進する 「産業の世紀」へ

1. 活力ある農林業と明るい農山村をめざして
2. 個性あふれる商工業、観光サービス業への支援と賑わいの町をめざして
3. 独創性に富んだ企業活動と新たな起業支援で雇用機会の創出をめざして

3. 心やすらぎ 健やかに暮らせる 「人間の世紀」へ

1. 心のかような福祉の町をめざして
2. 笑顔で活動できる健康長寿の町をめざして
3. 子育ての夢を育む町をめざして
4. 安心安全の消防、防災の町をめざして
5. 命を尊ぶ平和な町をめざして

4. 学び育み創造する 「希望の世紀」へ

1. 個性と創造力を育む教育の町をめざして
2. 生きがいを育む生涯学習の町をめざして
3. スポーツでさわやか笑顔の町をめざして
4. 歴史をつづる文化芸術の振興と伝統を育み創造する町をめざして
5. 地域の明日をつくる人づくりをめざして

5. 町民とともに歩む 「信頼の世紀」へ

1. 開かれた行政と町民参加の地域づくりの町をめざして
2. 国際化、情報化先進の町をめざして
3. 男女が共に築く協働の町をめざして
4. 地方分権と市町村合併や広域事業への対応を進め、よりよい町民社会の形成をめざして
5. 効率的で健全な行政運営をめざして

6月は「環境月間」です!

ゴミをよく理解して 自然に恵まれた町を守りましょう

六月は環境月間です。

私たちの五城目町では、町内いっせいの清掃や河川クリーンアップ、古紙回収や分別収集、資源循環型環境保全農業の推進など、住み良い環境をつくるためにいろいろな活動を行っています。

たくさんの方が町の自然を大切にしよう、町並みをきれいにしようという意識をもってこれらの活動に参加しているからこそ、川魚が群れる馬場目川や、雄大な景色の森山など、すばらしい自然が今も残っています。

みなさんが今まで頑張ってきた活動は、確実にその成果を上げています。

環境を守るための基本的なルールをこの環境月間に再度確認して、町の自然や景観を守ろうという意識をさらに高めていきましよう。

そして、この五城目町のすばらしい自然を、未来の子どもたちに引き継いでいきましよう。

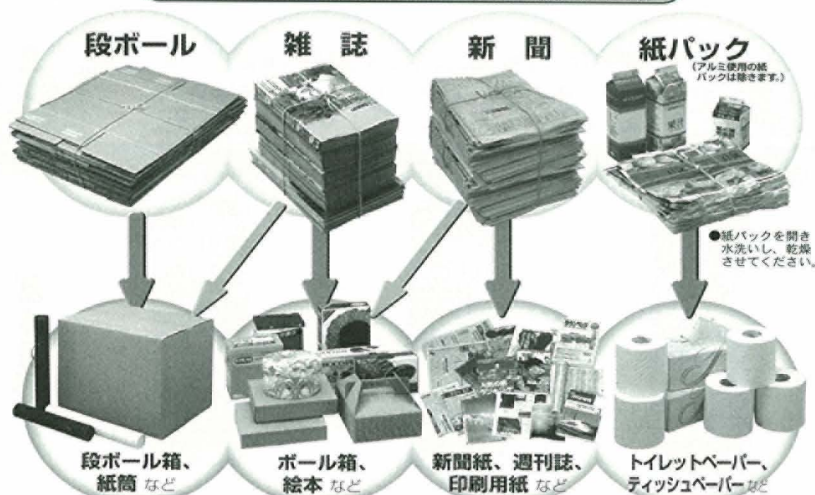


5月1日、五城目高校の生徒たちが馬場目川クリーンアップを行いました。この活動は昭和56年から毎年行われ、今年で21回目となります。

<分別にご協力ください>

古 紙

●種類ごとに分けて、ヒモでしっかりと十字にしばってください。



古紙利用製品

<このような紙製品に生まれ変わります>

混ぜないでください、「禁忌品」

紙

- 窓の付いた封筒
- 紙コップなどのワックス加工紙
- 油紙
- 合成紙
- 感熱発泡紙
- 裏カーボン紙
- ビニールコート紙
- 写真
- 防水加工紙
- 感熱紙(ファックス用紙)
- ノーカーボン紙



紙以外

- 粘着テープ類
- ファイルの金具
- フィルム類
- セロハン
- ガラス製品
- ワッペン類
- 金属クリップ類
- 発泡スチロール
- プラスチック製品
- 布製品



きちんと「分別」すれば、古紙は暮らしに役立ちます。

町の清掃センター(焼却場)は、平成十四年

になります。

十二月から「ダイオキシン類対策特別措置法」により、構造・維持管理基準に合わないことから運転ができなくなります。これにより、町のゴミは他の市町村へ焼却をお願いすることになります。処理には相当の料金がかかることに

処理料金を抑えることや、今取り組んでいる循環型社会を形成していくうえでも、ゴミの量を減らし、資源ゴミをリサイクルすることが必要です。循環型社会づくりを目指してリサイクルを推進しましよう。

ゴミに関するお問い合わせは、役場町民生活課(☎852・5112)までお願いします。

◆4・5月に行った古紙類の分別収集は大変すばらしい結果となりましたが、中にはビニールひもで結ばれているものが見られました。古紙類は種類ごとに必ず紙ひもで十字にしばり、「赤い標せん」を付けて出してください。なお、赤い標せんは1枚10円で販売しています。

可燃物(生ゴミ・紙類・布類など)

- ・ゴミは段ボールで出さずに指定されたゴミ袋で出すこと。また、一袋の重さは10kg以内にして、必ず名前を記入すること。
- ・生ゴミはよく水切りしてから出すこと。また、生ゴミはなるべく堆肥化すること。
- ・食用油は紙や布に染みこませてから出すこと。
- ・紙おむつは、汚物を取り除いてから出すこと。
- ・新聞紙や雑誌などは、古紙類の回収に出すこと。
- ・町で指定したゴミ袋に入りきらないものは細かく切断して出すこと。
- ・燃えないものが付いているときは、取り除くこと。
- ・農薬が入っていた容器は、中身をよくすすいでから出すこと。
- ・清掃センターで燃やしたあとは必ず不燃物が残ります。不燃物が残ると機械の故障の原因となるので、分別をしつかり行うこと。
- ・ふとんなど、大量に出たゴミについては直接清掃センター(☎852・9904)に運ぶこと。
- ・農業用ビニールや廃プラスチックは、年二回、カントリーエレベーター前で収集しますのでチラシなどで確認してください。

不燃物(ガラス類・金属類など)

- ・町で指定したゴミ袋に入らない不燃物は、「粗大ゴミ」となるので注意すること。
- ・割れた空きビンやガラス類に含ま

れます。

- ・鋭利なものや割れたガラスなどは、厚手のビニールや新聞紙などで包んで出すこと。
- ・不燃物に燃えるものが付いているときは取り除くこと。
- ・カセットボンベは中身を使いきってから出すこと。
- ・乾電池は小さい袋に入れてから町で指定したゴミ袋に入れること。

みんなで守ろう ゴミの出し方

資源・ゴミ(ペットボトル・ビン・カン・古紙類など)

- ・ボタン電池やニカド電池は販売店で取り替えてもらうこと。
- ・缶やビンは中身をきれいにしてから出すこと。
- ・缶はつぶしても構いませんが、一袋の重さを10kg以内にする。
- ・ビールや一升ビンは、販売店など

に返却すると益金となることがあるのので有効に活用すること。

- ・割れたビンは「不燃物」として出すこと。
- ・王冠やキャップは取り除いてから出すこと。

キャップを取りましょう。



※古紙類については、前ページに出し方が掲載してあります。

粗大ゴミ(洗濯機、テレビ、冷蔵庫、エアコンを除く電化製品・家具・ストーブなど)

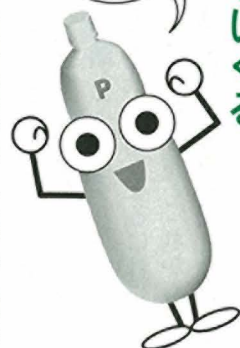
- ・買い替えなどで出た古い電化製品は販売店で引き取ってもらうこと。
- ・燃料が入っているものは中身を取り除くこと。

また、町では次のゴミについては収集しませんのでご注意ください。

- ・分別していないゴミ、プロパンガスのボンベ、農業用機械、自動車などのバッテリー、消火器、油や塗料の入っている缶、農機具、オートバイ、ピアノ、廃タイヤ、建築廃材、劇薬、農薬など。

リサイクルでみらいくる

ペットボトルは、キャップを取ってラベルをはがして水洗いしてね



毎週水曜日、ペットボトルを分別収集しています。みなさんには、分別に協力してもらっていますが、中にはあやまつた方法で分別されているものもありますので、ルールを守って、次のように分別してください。

ペットボトル分別三つのお願い

- ①キャップをはずす(はずしたキャップは「燃えるゴミ」として処理してください)。取るのが難しいふたや、取っ手は無理に取る必要はありません。
- ②ラベルをはがす(ラベルが付いていると中を水洗いしているか分かりません)。のり付けされているラベルやはがすことが困難なものは取る必要はありません。
- ③軽く中を水洗いする。飲み残しなどのないように、水で軽くすすいで、水切りをしてください。中には異物を入れないでください。

※ペットボトルはに左の写真のようにリサイクルマークがついています。

※下の二つは、残念ながらペットボトルではないので「燃えるゴミ」として処理してください。



平成十四年度町内会長会総会が行われました



四月二十六日、町内会長会総会が、役場正庁で行われました。

総会では、長年町内会長を務められ、退任された近江弘さん（野田・町内会長歴十年）、加賀谷勝榮さん（上田町・同八年）、館岡一さん（下高崎・同六年）、小林進さん（下山内・同六年）、金野信男さん（平ノ下・同五年）、鷺谷尚平さん（谷地中・同五年）ら六人に、町内会長会会長から表彰状が贈られました。

議事では、十三年度実績報告、決算、十四年度事業計画案、予算案が承認されたほか、町から町内会への協力をお願いしました。

山菜いっぱい「春の朝市山菜まつり」



「春の朝市山菜まつり」が、五月十二日、朝市通りで開かれました。二〇メートルの通りには約七十件の店がたち、旬の山菜や野菜などを販売していました。

今年は例年よりも山菜の時期が早く、アイコやシドケが店先に並ぶことは少なかったものの、たくさんのお客さんが並べられていました。

朝市まつりでは、五城目小五年生による鉢花の即売会や、山菜汁・だまこもちコーナー、ワラビやアイコ、シドケが当たる抽選会などが行われ、朝市通りは大勢のお客さんにぎわいました。

馬場目川で溪流釣り大会が開催されました



第九回みちのく溪流釣り大会イン馬場目川が、四月二十八日、馬場目川上流で開催され、県内外から五十四人の釣り人が参加し、溪流釣りの腕を競い合いました。

大会では、釣った魚の三匹の合計を競い合い、大館市の小山善哉さんが84センチを釣り上げ優勝しました。小山さんは「馬場目川には良い型の魚がいるので以前から通っていた。優勝できてうれしい。」と話してくれました。

その他の成績は次の通りです。

- ・準優勝 笠上順一さん80センチ（岩手県）
- ・第三位 豊巻修児さん79センチ（青森県）
- ・大物賞（イワナ）小館富榮さん32センチ（小坂町）
- ・大物賞（ヤマメ）今村宏さん42センチ（五城目町）

全国トップレベル

梅村兄妹の卓球教室



五月十一日、広域五城目体育館で町内小中学生を対象に、梅村兄妹卓球教室（主催・五城目卓球協会）が開催されました。

今回指導に当たった兄の梅村正樹選手は世界ろう者競技大会で優勝、妹の礼選手は昨年全日本選手権女子シングルス・ダブルス・団体で優勝しています。

教室では、礼選手が普段行っている基本練習の説明や、梅村両選手との練習試合などが行われました。

梅村礼選手と対戦した松田真由子さん（五・一中三年）は、「スピードが早かった。対戦できてうれしい。」と話してくれました。

また、梅村両選手は、「強くなるには早いスピードを経験することが大切。これからどんどん強くなしてほしい。」と話してくれました。

春の褒章

このほど、平成十四年春の褒章受章者が発表され、町関係では消防の発展向上に尽力された伊藤義男さん（台御蔵下）と千田安太郎さん（西野）がそれぞれ受章されました。

勲六等単光旭日章
千田安太郎さん（西野）



千田さんは、昭和30年から町消防士として勤められ、昭和57年から平成5年まで町消防署長、同消防長を歴任され、消防団員歴を含め通算45年にわたり消防の発展向上に尽力されました。

昭和61年には、消防庁長官より功労章、平成2年には日本消防協会より功績章が贈られています。

勲五等瑞宝章

伊藤 義男さん（台御蔵下）



伊藤さんは、昭和29年に消防団に入団し、同59年には町消防団分団長、平成6年から13年まで町消防団長を務められ、46年にわたり火災予防思想の普及徹底などに尽力されました。

昭和61年には消防庁長官より永年勤続功労章、平成6年には日本消防協会より功績章が贈られています。

町長の主な予定（6月）

- 1/五城目幼稚園運動会（園庭）
- 2/五城目第一中学校運動会（五一中グラウンド）
- 3/地すべり災害対策連絡協議会（現地・正庁）
- 6/県保育研究大会（サンルーラル大湯）
- 8/児童館まつり（広域五城目体育館）
- 9/叙勲を祝う会（ガーデン松竹）
- 12/県町村会政務調査委員会（市町村会館）
- 14/湖東地区協力雇用主会5周年記念式典（五城館）
- 21/町納税貯蓄組合連合会総会（グリーンロイヤル丸富）



知事の「市町村合併トーク」
四月二十五日、市町村合併について寺田典城県知事と意見交換をする「知事の市町村合併トーク in 五城目」が開催されました。はじめに、佐藤町長があいさつを行い、続いて県市町村合併支援室長が市町村合併についての概要を説明しました。次に知事が「平成十七年三月までの合併特例法を利用して、合併するかしないかはつきり道筋をつけてほしい」とあいさつし、その後、町議会議員、町内会長による意見交換が行われ、約一時間半にわたり町の将来について話し合いました。



土づくり講演会
町が推進している資源循環型環境保全農業の説明会「土づくり講演会」が五月十四日、五城館で開催されました。循環型農業のコンサルタントである武田健さんが講師をつとめ、高品質で安全な農産物を作るための土づくりや、土壌分析の必要性について講演しました。現在、町とJAでは、コンサルタントである武田さんの指導のもと、今年四月に各農家百五十人から提出された土を分析・診断し、土壌改良指導を行っています。

グラウンドゴルフ大会 参加者募集のご案内

第7回国保杯全町グラウンドゴルフ大会を開催します。

▷日時 7月7日(日)13:30～

▷会場 芝生の広場
(町民センター裏)

▷申し込み

6月28日(金)まで町グラウンドゴルフ協会(☎852・3926)にお申し込み下さい。



大勢の参加、お待ちしております。

児童手当の現況届提出はお早めに!!

児童

手当などを受けている方は、毎年六月

に「現況届」を役場福祉保健課に提出しなければなりません。この届けは、毎年六月一日における状況を記載し、児童手当などを引き続き受ける用件があるかどうかを確認するためのものです。

現況届の提出がないと、六月分以降の手当が受けられなくなりま

すので、ご注意ください。

▽必要な添付書類

・年金加入証明書または申立書
(請求者がサラリーマンなどである場合に提出)

・前住所地の市区町村長が発行する児童手当所得証明(五城目町に今年の一月一日に住所がなかった場合に提出)

※その他、必要に応じて提出する書類があります。

▽提出期間

六月四日(火)から

六月二十一日(金)まで

▽提出場所

役場福祉保健課(二番窓口まで)

※お問い合わせは役場福祉保健課(☎852・5128)までお願い致します。

第十三回秋田追分全国大会は 七月十四日(日)に開催されます



第十三回森鈴旗争奪・秋田追分全国大会が七月十四日(日)、午前九時から広域五城目体育館で開催されます。

この大会は、秋田追分の生みの親である故鳥井森鈴氏の正調秋田追分の正しい伝承と保存、そして普及を目的として行われているものです。入場は無料です。当日、ご来場された方に対して、旅行クーポンなどが当たる抽選会もあります。ぜひお越しください。

※お問い合わせは、秋田追分全国大会実行委員会事務局(☎852・5222)まで

森山で県体登山競技が行われます

六月二十二日(土)午後一時から、県民体育大会登山競技が開催されます。登山競技は一チーム三人で、高校男女・成年男女がタイムを競い森山頂上を目指します。

参加選手は十五名の荷物を背負って登山を行いますので、選手への応援をよろしく願います。

▽開会式 午前十一時三十分 町民センター前

▽競技 午後一時頃スタート

▽コース 五小グラウンド→五城目城→五小前通り→神明社前(給水地点)→岡本登山口→森山頂上

豊かな自然にふれてみませんか 春の馬場目岳清掃登山

豊かな自然を観察し、あわせて馬場目岳(標高一、〇三七・四メートル)を清掃し、自然の大切さを分かち合いませんか。役場商工観光課では「春の馬場目岳清掃登山」を行います。

▽日時 六月八日(土)午前七時役場前出発

▽参加料 大人 一、〇〇〇円
子ども 五〇〇円

▽下山後、恋地山荘で懇親会(男性三、〇〇〇円、女性二、〇〇〇円)を予定しています。

※申し込み・お問い合わせは、役場商工観光課(☎852・5222)までお願い致します。

町農業委員会委員一般選挙が行われます

任期満了にともなう五城目町農業委員会の選挙による委員の一般選挙が7月7日(日)に行われます。

▷告示日 ・ 7月2日(火)

▷投票日 ・ 7月7日(日)午前7時から午後6時まで

▷開票日 ・ 7月7日(日)午後7時から
(選挙会)

▷立候補届け出

7月2日(火)午前8時30分から午後5時まで、役場二階正庁にて受け付けます。

※ただし、午前10時30分以降は、役場三階選挙管理委員会室で受け付けます。

▷立候補予定者説明会

日 時 ・ 6月21日(金)午後1時30分から

場 所 ・ 役場四階大会議室

※立候補を予定されている方は出席して下さい。

▷不在者投票

日 時 ・ 7月2日(火)～7月6日(土)

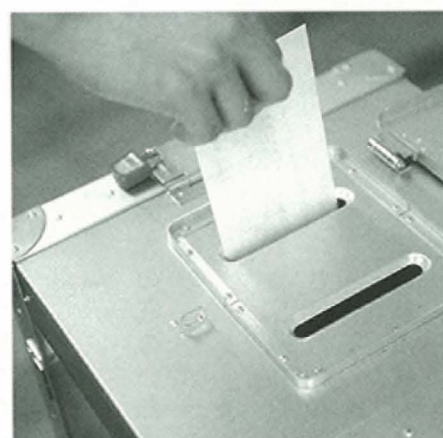
午前8時30分～午後8時

場 所 ・ 役場三階選挙管理委員会室

※県選挙管理委員会が指定する病院や施設に入所されている方も不在者投票ができますので、町選挙管理委員会にお問い合わせ下さい。

▷選挙区

選挙区	区 域	委員定数
第1選挙区	下山内・富田・中津又 黒土・湯ノ又・浅見内 小倉の区域	6人
第2選挙区	五城目・上樋口・高崎 久保・館越・馬場目の区域	7人
第3選挙区	大川・下樋口・浦横町 石崎・西野・谷地中 浦大町・野田・小池 川崎・岡本の区域	4人



選挙に関するお問い合わせは、町選挙管理委員会(☎852・5318)までお願いします。

早朝検診が7月2日(火)から始まります

受付時間/午前5時15分から午前7時まで

月 日	場 所	町内区分	月 日	場 所	町内区分
7月2日 (火)	内川児童館	浅見内1区～6区	7月17日 (水)	ケアセンター 五城目	新畑町、矢場崎 西磯ノ目
7月3日 (水)	内川地区総合生 がいセンター	湯ノ又1区～4区 小川口、小倉	7月18日 (木)	馬川交流センター	上・中・下高崎、館越 久保、新里町
7月4日 (木)	大川農村環境 改善センター	大川1区・3区・4区	7月19日 (金)	富津内地区 公民館	下山内、上山内、広ヶ野
7月5日 (金)	大川農村環境 改善センター	大川2区、下樋口 石崎、曙町、谷地中	7月23日 (火)	富津内地区 公民館	富田、八田、黒土 希望ヶ丘
7月9日 (火)	ケアセンター 五城目	田町、上田町、長町 岩城町、西野	7月24日 (水)	中津又地区コミュ ニティーセンター	台御蔵下、脇乙、高千 高樋、北村、落合
7月10日 (水)	ケアセンター 五城目	今町、川原町、一番町 米沢町、築地町、昭辰町	7月25日 (木)	杉沢地区コミュ ニティーセンター	杉沢、合地、恋地 坊井地
7月11日 (木)	ケアセンター 五城目	古川町、仲町 雀館、紀久栄町	7月26日 (金)	中村公民館	中村、寺庭、水沢 平ノ下
7月12日 (金)	ケアセンター 五城目	御蔵町、小池町、新町 館町、中川原、東磯ノ目	7月30日 (火)	馬場目地区ふれ あいセンター	蓬内台、小野台、門前 町村、帝釈寺
7月16日 (火)	ケアセンター 五城目	畑町、樋口 上樋口上・下	7月31日 (水)	森山地区公民館	岡本1区・2区、野田 浦横町

健康づくり推進委員会を通じてお申し込みいただいた早朝検診が、7月2日(火)から始まります。年に一回は、自分の健康をチェックしましょう。(検診はすべて無料です。)
検診種別(基本・胃がん・大腸がん・胸部・前立腺がん・C型肝炎・B型肝炎)
※お問い合わせ先 ケアセンター五城目(☎852・5180)

ふる里を想う

湊

次成（五中十七期卒）

「ガチャン」「コラッ！」
五城目信用金庫の横の間口一間半、
奥行き十五間程の通路が、いつも三
角ベースの野球場だった。メンバーは
長源の定夫ちゃん、小川写真屋の正
生ちゃん、それに近所の誰かが加わっ
て四、五人だった。

通路の奥には信用金庫の店舗から
続く木造平屋の建物があり、その屋
根を越すとホームランで、運悪く窓ガ
ラスを直撃しガラスを割ることが度々
あった。

今想うと、あんな狭いところで明け
ても暮れても毎日のように、信用金
庫の用務員のおじさんに追っ払われな
がら、本当によく遊んだ子供時代だ
ったと思う。

私は、昭和二十三年四月、下の小
路（上町通りと下町通りの間）に
ある菓子屋「松月堂」の五人兄弟の
二番目として生まれ、次男坊として
の気軽さもあり自由奔放に育った。と
にかく勉強嫌いで親の言うことを聞か
ない、かなりひねくれた子供だった。

あれからはや四十数年の歳月が流
れ、この殺伐とした東京に暮らし五
十の半ばを数える歳になった。歳を感
じるわけではないが、この数年、なぜ
か若い頃はほとんど帰ることの無かつ
たふる里に、毎年夏、待ちわびたよ
うに帰省するようになった。やはり生
まれ育ったふる里は私のすべての原点



一番左が湊さん

であり、毎日仰ぎ見たあの森山にい
だかれ、水と戯れ親しんだ馬場川の
清流にふれ、そして抜けるような碧い
空を見上げることで、私の疲れた心
身を癒し、英気を養い、新たな活力
を与えてくれる「ふる里」なのである。
いつものことながら、私が帰省する
ときの楽しみの一つは、ゆっくりでは
あるが確実に変ぼうしていくふる里
を、子供時代の思い出と重ね合わせ
ながら町を歩くことである。
「どこか」に、故郷の香りを乗っけ
て♪
東京在住の仲間たち、田町のケリ
屋の宮崎猛朗君、岩野の鳥井茂春君、
館越の本間忠君、そして小森本店の
小森康雄君等、みんなそれぞれの分
野で活躍しているが、彼らと飲むたび
に我々の宴会はまず「ああ、上野駅」
から始まるのである。

ごじょうめの文芸

【川柳】

茶柱が立って話が長くなる

新町 加藤 ひさ

愛を得た毬は小さな旅にでる

館町 細田 陽炎

信頼をするから念に念を押す

昭辰町 佐々木良可

等身大の野望を覗く夜の鏡

長町 鍋谷 福枝

【俳句】

郭公や沼の大樹の向かふより

新畑町 石井 貞子

山菜の香りも乗せて発車せり

畑町 細田 ミナ

鈴付けて振り向く猫や花辛夷

高崎 館岡 克巳

【短歌】

酔客の夜のいたずらか此処銀座

長町 鍋谷フク枝

画廊のカサブランカ見事に抜かる

われら家族四世代まで九人の

顔晴ればれと揃いて嬉し

築地町 八木下みきゑ

法体の瀧の鼻音に手をつなぎし

亡友トキさんの目裏の顯つ

田町 藤原 フミ

みだれ咲き鳥さえずりて気もそぞろ

八十路の坂をとどめてぞ置く

館町 本間 静江

安全で住み良いまちづくりを目指して 防犯指導員を設置しました

今年度から五城目町防犯指導員条例を制定し、防犯指導員を設置しました。

防犯指導員は、警察機関や町防犯協会などと協力して、「街頭指導」や「夜間巡回パトロール」、店先の駐車場にある車にしっかり鍵がかかっているかどうかチェックする「ロックパトロール」など、犯罪の未然防止のための防犯指導を行います。

今年度は館岡弘さんから8人が防犯指導員に任命されましたのでご紹介します。



隊員 石井一雄さん



隊員 猿田順治さん



隊員 工藤正尚さん



隊長 館岡弘さん



隊員 渡部春美さん



隊員 小熊珍市さん



隊員 阿部善孝さん



副隊長 石井廣さん

山菜採いのシーズンです

クマに注意しましょう

昨年、町では35件(142羽)のクマによるニワトリ被害がありました。民家近くにもクマがいると自覚し、山に入るときなどはクマに十分注意しましょう。

1. クマに出会わないために

- ・鈴、笛、ラジオなどの音を出しながら歩きましょう。
- ・朝夕や霧の深いときなど、クマの活動が活発になるときは山には入らないようにしましょう。
- ・クマのフンや足跡を見つけたらすぐに引き返しましょう。
- ・子グマを見つけたらそっと立ち去りましょう。(必ず近くに親グマがいます。)

2. クマに出会ったら

- ・遠くにいるのを発見したらそっと立ち去りましょう。
- ・大声を出してはいけません。クマを興奮させないようにしましょう。
- ・クマは逃げるものを追う習性があるので、背中を向けて逃げると危険です。クマから目を離さず、ゆっくり後ずさりしながら離れましょう。

3. 人里に寄せ付けけないために

- ・家の周りに残飯や空き缶などを捨てないようにしましょう。

※クマに関する情報がありましたら、役場農林課林(☎852・5233)までお願いします。

遭難事故に気をつけましょう

毎年この時期は、山菜採りによる遭難事故が多発しています。昨年、県内での山菜採りによる遭難事故発生件数は28件で、5人の死者、3人の負傷者が出ています。今年は、4月末現在で4人が遭難し、3人が死亡しています。

遭難事故は、家族はもちろん、関係機関にも迷惑をかけます。また、多額の捜索費用が必要になります。

せっかくの楽しい山菜採りが遭難事故にならないように、次のことをしっかり守りましょう。

1. 山には入る前に

- ・二人以上で出かけましょう。
- ・家族に行き先、帰宅予定時間を知らせましょう。
- ・食料、雨具、マツチを持って入山しましょう。

2. 山に入ったら

- ・お互いに声を掛け合いましょう。
- ・目標物を中心に行動しましょう。
- ・早めに下山しましょう。

3. 遭難したら

- ・高い樹木に白いタオルなどの目印をつけましょう。
- ・迷ったと思ったら、その場を絶対に動かないようにしましょう。



求む！

みんなの

声

お・お・す

お詫び

広報ごじょうめ5月号12ページ「インフォメーション」中、名前に誤りがありました。「長澤弓具」さんは正しくは「永澤弓具」さんです。また16ページ「町の人口と世帯」中、「平成13年3月末現在」は正しくは「平成14年3月末現在」です。訂正してお詫びします。

町や広報への意見、要望、苦情をお聞かせください。紙上匿名、ペンネームでもかまいません。ただし、各自の発言に責任を持つ意味でも、ぜひ住所、氏名の記入をお願いします。

▷投稿・連絡先

〒018-1792 (郵送の場合、住所を書かなくてもかまいません)
役場企画振興課広報公聴係
☎852-5362 FAX852-5399

紙質を変えました

昨年度、町民のみなさんから、「広報の紙が軟らかすぎるのでは？」という意見が多数寄せられましたので、今年度5月号より、「広報ごじょうめ」の紙質を県広報紙「秋田新時代」と同じ程度に硬くしました。町民のみなさんに早くなじんでもらえます様、努めますのでよろしくお願いします。

電子メールアドレス：

koho@town.gojome.akita.jp
どうぞお気軽に。



「広報ごじょうめ」をよろしくお願いします。

初級パソコン教室を開催します

問い合わせ先

役場生涯学習課 (☎852-4411)

生涯学習課では、今年度より初級者向け「ワード・エクセル・はがき作成・ホームページ作成」などのパソコン教室を開催します。

7月は文書作成のための「ワード教室」を開催しますので、ぜひご参加下さい。

初級ワード教室 (1コース6時間)

▷日 時

・平日日中コース (2日間)

A: 7月10日(水)・11日(木)

13時00分～16時00分

B: 7月17日(水)・18日(木)

13時00分～16時00分

・平日夜間コース (2日間)

A: 7月10日(水)・11日(木)

18時00分～21時00分

B: 7月17日(水)・18日(木)

18時00分～21時00分

・土日日中コース

A: 7月13日(土)

9時00分～16時00分

B: 7月14日(日)

9時00分～16時00分

▷定 員 各コース10人

▷申し込み

生涯学習課 (☎852-4411) にお申し込み下さい。各コースとも定員になり次第、受け付けを終了します。

※8月は初級エクセル教室を予定しています。

非行防止をみんなで考えましょう

問い合わせ先

五城目警察署 (☎852-4100)

少年非行は家庭のしつけや社会風潮など大人が与える影響が大きいと考えられます。

小さな形で兆しが見られる非行の芽を、親や周囲の大人が見逃したりしないよう、学校・家庭・地域のみなさんと連携して非行防止に努めましょう。

6月は男女雇用機会均等月間です

問い合わせ先

秋田労働局雇用均等室 (☎862-6684)

秋田労働局では男女雇用機会均等月間にちなんで「男女雇用機会均等セミナー」を開催します。

また、秋田労働局では、職場における男女均等、セクハラ、育児・介護休業などについての相談も受け付けていますので、ぜひご利用下さい。

・男女雇用機会均等セミナー

▷日 時 6月28日(金)13時30分～

▷会 場 三井アーバンホテル秋田

▷講演内容

「これからの雇用管理を考える ポジティブ・アクションと企業経営」ほか

屋内温水プールからのお知らせ

問い合わせ先

屋内温水プール (☎852-4411)

6月9日(日)は県高体連中央支部水泳競技大会のため、一般の方はご利用できません。

県税からのお知らせ

問い合わせ先

秋田県税事務所 (☎860-3332)

自動車税の納期限は7月1日(月)です。忘れずに最寄りの金融機関で期限内に納めましょう。

また、安全・確実で便利な口座振替もご利用できます。

ツツガ虫病に気をつけましょう

問い合わせ先

ケアセンター五城目 (☎852-5180)

ツツガ虫病は5月・6月が最も発生

しやすい時期です。今年県内では5月15日現在、6人の発生届が出ています。次のことに十分注意し、ツツガ虫病発症を防ぎましょう。

・野外から帰ってきたら、着ていた服はできるだけ部屋の中に持ち込まないようにしましょう。

・なるべく早めにお風呂に入って体をよく洗いましょう。

※ツツガ虫病の症状は「かぜ」とよく似ています。症状が出てなかなか治らない場合はツツガ虫病の疑いもありますので、早めに医療機関で受診してください。

社会福祉協議会へ寄せられた善意

問い合わせ先

町社会福祉協議会 (☎852-5192)

▷香典返しに代えて

・4月25日 3万円 佐藤廣勝さん
小倉 (亡父勝治さん)

・4月25日 5万円 佐藤肇さん
谷地中 (亡母タマ子さん)

・5月2日 5万円 加藤照夫さん
大川4区 (亡母ハナエさん)

・5月7日 3万円 畑澤重市郎さん
田町 (亡父喜代松さん)

・5月7日 2万円 加藤勝さん
西野 (亡母ミヨさん)

森山荘に寄せられた善意

問い合わせ先

養護老人ホーム森山荘 (☎852-3263)

・4月19日 歌・民謡
つむぎひばりの会6人、民謡・小柳ハツ子さん、森タケノさん、尺八・金野金五郎さん

・4月22日 理容奉仕
小杉田啓一さん(今町)

・4月25日 千羽鶴
おぼこ共同作業所

過酸化脂質の増加を防ぐ ビタミンE

E

アルファ型天然ビタミンE製剤

いつのんでも吸収がよい(就寝前・食前・食間)

ネーブルEX

●効能・効果:末梢血行障害による、肩・首すじのこり、手足のしびれ・冷え、しもやけの緩和
更年期における、肩・首すじのこり、冷え、手足のしびれ、のぼせの緩和

五城目 中央ドラッグ 五城目町朝市通り ☎852-3217

銘茶 馬場川清流

水まんじゅう 始めました

慶弔文の御注文承ります

お茶うけにおみやげにご利用下さい

お菓子の **しばた** ☎852-3238

成分献血を行います

問い合わせ先
ケアセンター五城目 (☎852-5180)

血液は医療に欠かせません。輸血用血液は、まだ人工的につくることができません。また、県内の輸血用血液はいつも不足している状態です。1人ひとりの血液が尊い命を支えます。

▷日 時 6月26日(水)

▷場 所

・五城目町役場前 各時間4人づつ
9時30分～10時30分
10時30分～12時00分

排水設備工事責任技術者の資格認定試験が行われます

問い合わせ先
役場建設課 (☎852-5263)

▷講習会 7月11日(木)9時30分～15時30分

▷試験日 7月25日(木)9時30分～12時00分

▷会 場 秋田県JAビル

▷手数料 6,000円

▷申し込み

役場建設課に準備している申し込み用紙に必要事項を記入して、6月7日(金)までお申し込み下さい。

各教室の受講生を募集します

問い合わせ先
森山地区公民館 (☎852-4421)

森山地区公民館では、下記の教室の受講生を募集しています。

・手芸教室

6月20日(木)から 月2回(計10回)
10時00分から12時00分まで
(講師)加藤栄子さん

・茶道教室

6月20日(木)から 月1回(計7回)
19時00分から21時00分まで

(講師)小玉誠悦さん

・ちぎり絵教室

6月26日(水)から 月1回(計5回)
10時00分から12時00分まで

(講師)加藤誠子さん

▷申し込み

6月10日(月)まで、森山地区公民館にお申し込み下さい。

金婚をお祝いします

問い合わせ先
役場福祉保健課 (☎852-5128)

今年度の金婚式を7月12日(金)にガーデン松竹で行います。

今年、金婚式を迎えられるのは昭和27年に結婚・入籍されたご夫婦ですが、本籍が五城目町に無い方もいますので、すべてのご夫婦について把握できていません。該当されるご夫婦は、6月14日(金)まで福祉保健課福祉保険係へご連絡下さい。

国民健康保険からのお知らせ 人間ドック・脳ドック費用を助成します

問い合わせ先
役場福祉保健課 (☎852-5128)

町の国民健康保険に加入している方が人間ドックや脳ドックを受けたとき、受診費用の助成を受けることが出来ます。

▷対象

・国民健康保険加入者で40歳以上70歳未満の方。
・国民健康保険加入者で厄年に当たる方。(男性42歳、女性33歳)

※いずれも前年度までの国保税完納世帯であること。

▷補助額

検査費用の2分の1(人間ドックは3万円、脳ドックは2万円が補助の

上限です。)

※厄年の受診者に限り、費用の全額(1日コース分)を補助します。

▷申し込み

人間ドックや脳ドックを受ける前に、国民健康保険証と印鑑を持参のうえ、役場福祉保健課へお申し込み下さい。

陸・海・空自衛官採用試験が行われます

問い合わせ先：自衛隊秋田地方連絡部
秋田募集案内所 (☎864-4929)

平成14年度第一次二等陸・海・空士の採用試験を行います。

▷試験日 6月20日(木)

▷試験場 陸上自衛隊秋田駐屯地

▷受験資格

18歳以上27歳未満の男子

▷採用 平成14年7月または10月

▷申し込み

自衛隊秋田地方連絡部秋田募集案内所に準備している申し込み用紙に必要事項を記入して、6月14日(金)までお申し込み下さい。

平成15年3月学卒者を対象にした「採用セミナー・求人説明会」が開催されます

問い合わせ先
ハローワーク秋田 (☎864-4111)

ハローワーク秋田では、6月20日(木)からの平成15年3月学卒者の求人受理開始に先立って、「事業主のみなさん」を対象とした「採用セミナー・求人説明会」を行います。事業主のみなさん、ぜひご来場下さい。

▷日 時 6月6日(木)13時30分～

▷会 場 ホテルメトロポリタン秋田

▷講演内容 「県内の経済情勢と今後の状況」秋田経済研究所

片づけの前に
ストーブ分解掃除

冬の快適生活を
おまかせください。

灯油・タンクから
ストローブボイラー
まで

お部屋広々、秋口まで
無料で保管いたします！

ボイラー・風呂釜・灯油・プロパン・車検
燃料

018-852-3355

30カラープリント
分仕上げ!!

専用写真・着替・バック消し・各種証明写真
高画質純正フジカラープリント

イトウカメラ

伊藤写真館

五城目町ガーデン松竹向かい・☎018.852.3667

あっ!! とおどろく洗車の
大革命!

タオルでの手洗い洗車を超える
魔法の布ソフト洗車機

愛車を傷つけない
魔法の洗車機

南秋初登場

湖東商事

五城目町大川国道7号線沿い ☎875-3550・4317

7月ゴミ日程表

収集町内

新里町・広ヶ野・希望ヶ丘・田町・上田町・今町
御蔵町・小池町・川原町・新町・一番町・古川町
紀久栄町・館町・中川原・樋口・岩城町
大川（1区～4区以外の地区）・森山地区・馬川地区

築地町・畑町・新畑町・東磯ノ目
西磯ノ目・矢場崎・仲町・長町・米沢町
雀館・昭辰町・大川（1区～4区）
馬場目地区・富津内地区・内川地区

収集日

毎週 月・木

毎週 火・金

ペットボトルの
出し方にご注意
ください。



毎週水曜日はペットボトルの収集日です。キャップを外し、ラベルをはがし、中を水洗いして出しましょう。ご協力をお願いします。
ペットボトルは収集した後、圧縮してこん包していますが、小さく切断されていると、圧縮こん包ができませんので、切断しないで出してください。

収集町内

古紙類

ガラス類他

金属類他

空きビン類

空きカン類

馬場目地区・富津内地区・内川地区

新里町・広ヶ野・希望ヶ丘・森山地区
大川（1区～4区以外の地区）・馬川地区

今町・御蔵町・小池町・川原町・仲町・長町
米沢町・雀館・昭辰町・大川（1区～4区）

築地町・畑町・新畑町・東磯ノ目
西磯ノ目・矢場崎

田町・上田町・新町・一番町・古川町
紀久栄町・館町・中川原・樋口・岩城町

第3水曜日

・新聞
・雑誌類
・段ボール
・紙パック

第2月曜日

第2火曜日

第2水曜日

第2木曜日

第2金曜日

第4月曜日

第4火曜日

第4水曜日

第4木曜日

第4金曜日

対象地区（町内名）

収集日

馬場目地区・富津内地区	7月1日（月）
大川地区・内川地区	7月2日（火）
仲町・長町・米沢町・雀館・昭辰町・馬川地区	7月3日（水）
築地町・畑町・新畑町・東磯ノ目・西磯ノ目・矢場崎・森山地区	7月4日（木）
新里町・広ヶ野・希望ヶ丘・田町・上田町・今町・御蔵町 小池町・川原町・新町・一番町・古川町・紀久栄町・館町 中川原・樋口・岩城町	7月5日（金）

- 必ず午前8時までに、町内会指定の収集場所へ出してください。
 - 名前を書いた青い標せを必ず1個ごとに付けて出してください。
 - 人や車の通行に支障のないようご注意ください。
 - 家電リサイクル法で定められた「冷蔵庫、エアコン、テレビ、洗濯機」の収集は、家電リサイクルセンター（☎0120・537915）で受付します。
- （注）収集しないもの……中身の残っている容器類、ふとん、タイヤ、ガスボンベ（取扱い危険物）、農機具、廃材などの産業廃棄物は収集しません。

粗大ゴミを集めます

次の日程で粗大ゴミを収集します。町内会の指定する場所にお持ちください。
なお、処理手数料として、必ず粗大ゴミの青い標せを一個ごとに付けてください。標せんがついていないものは収集しません。ご注意ください。
※お問い合わせ先 町民生活課（☎852・5112）

店頭表示金利
プラス0.1%

夏のボーナス
スーパーキャンペーン
SINKIN MAX

期間限定定期預金

6月15日は「信用金庫の日」

6月14日ご来店のお客さまに「しんきんオリジナル保険証・カードケース」をプレゼント！

キャンペーン期間中、ボーナス預金をお預けいただいたお客様に対して、「スーパー定期預金」の店頭表示金利に0.1%を上乗せいたします。

お預け入れ限度額	100万円
お預け入れ期間	1年ものに限ります
●新規お預け入れに限りです。	
●自動継続もご利用いただけます。	
（ただし継続後の金利は店頭表示金利となります）	
キャンペーン期間 平成14年6月3日～8月30日	

しんきんATMがますます便利に！

What's New!

6月3日より全店で
ATM振込スタート！

五城目信用金庫 本店
TEL(018)852-2115(代)

6月町民カレンダー

June
2002

※このページに載せる楽しい写真、イラストなどをお待ちしています。
「広報ごじょうめ」担当より

日	月	火	水	木	金	土
5月26日	27		29	30	31	6月1日 ○五城目幼稚園運動会 (9:30~)
○五城目第一中学校運動会 (9:00~) ○全町河川クリーンアップ (5:00~) ○小型ポンプ操法伝達講習会 (秋田部品KK13:00~)	○ポリオ投与2回目 (大窪胃腸科内科医院・受け付け14:00~14:30・対象:平成13年3月~6月生まれ)	○人権めぐりと相談所 (五城館・10:00~15:00) ○1歳6か月児健診 (ケアセンター五城目・受付12:45~13:15・対象:平成12年9月~11月生まれ)	○ポリオ投与1回目 (対象:平成13年11月~同14年2月生まれ) ○風しん予防接種 (対象:平成13年1月・2月生まれ)	○中央地区水防工法講習会および水防訓練大会 (秋田市・9:00~)		○第8回児童館まつり (広域五城目体育館・10:00~) ○春の馬場目岳清掃登山 (馬場目岳・役場前7:00出発)
9	○転作現地確認 (土日を除く17日まで) ○なんでも健康相談 (ケアセンター五城目・13:00~15:00) ○母子手帳交付妊婦相談 (ケアセンター五城目・9:00~15:00)		○日本脳炎予防接種2回目 (対象:平成11年2月~4月生まれ) ○2歳児歯科健診 (対象:平成11年12月・同12年1月・2月生まれ)	13	○乳幼児健康相談 (ケアセンター五城目・平成13年5月生まれ・受付10:00~10:30・平成13年12月生まれ・受付13:00~13:30)	15 ○市神祭 (下町通り)
16		○乳児健診 (ケアセンター五城目・受付12:45~13:15・対象:平成13年8月・11月・平成14年2月生まれ)	○三種混合予防接種2回目 (湖東総合病院・受付13:00~13:30・対象:平成13年7月・8月生まれ)		21	22
23	○なんでも健康相談 (ケアセンター五城目・13:00~15:00) ○母子手帳交付妊婦相談 (ケアセンター五城目・9:00~15:00)・印鑑を持参してください	25	○三種混合予防接種2回目 (湖東総合病院・受付13:00~13:30・対象:平成13年9月・10月生まれ)	27		29
30	7月1日		3	4 ○機能回復訓練 (ケアセンター五城目・受付13:00~15:00)	5	6



この安心感がうれしい。
洗練の4輪タイプ。

ET-4A
メーカー希望小売価格
348,000円

その先の暮らしへ。



充実装備の3輪タイプ。

ET-3C
メーカー希望小売価格
318,000円

※スズキセニアカーには消費税がかりません。

軽快、スマートな3輪タイプ。



ET-3B
メーカー希望小売価格
258,000円

免許不要
やさしい
あんしん
スズキ
セニアカー

(有)佐藤自動車整備工場 南秋田郡五城目町一番町
☎(018) 852-2059

なつかしの

(「わらしだ」とは五城目弁で、「子どもたち」の意味です)

ぐじょうめのわらしだ

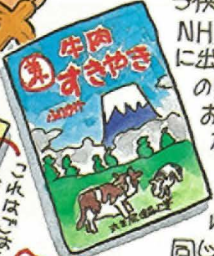
作：大石清美

おもがじいはいのりたまー



8マニ シールとアトムシールが
なまがも欲しかった

昭和35年に丸美屋食料から「たまご」と「のり」のいっばい入るふりかけ「のりたま」が発売された。当時、たまごは貴重品で病気の児に持っていたりして位で、めだち食やれる物ではなかった。玉子のふりかけ「のりたま」はたまごのうち子供たちの間で大ヒットした。



NHKの夕方のテレビドラマ「ホシホシ大將」に出た桂小金治さんの「おもがじいはいのりたまー」のキャッチフレーズも良かったが、おまけに付く「エイトマニシール」がたまになくかて長く魅力ありで、シール欲しさに毎日の様に買って「まだ、えへや残ってでも買って来るもどてが!!」と怒られたものでした。

同じ丸美屋から「すきやきふりかけ」や「チヂムふりかけ」も発売されたが「のりたま」には勝てなかった。



明治製菓の「マーブルチョコ」のおまけの「アトムシール」もかて良かった。箱を開ける時の「パッ」という音もこち良かったし、中に入ってるシールを指で引っ張り出す時のドキドキ感もたまになかった。当りが出ると大判のシールがもらえた。テレビCMの「マーブルちゃん」も、めんけがったばかり。



おくやみ申し上げます

加藤	ミヨさん	82歳	4月1日	西野
廣嶋	キミエさん	81歳	4月4日	新畑町
加賀谷	力司さん	86歳	4月5日	昭辰町
貝田	金之助さん	93歳	4月7日	畑町
浅野	信一さん	69歳	4月8日	大川4区
石川	吉雄さん	73歳	4月12日	杉沢
畑澤	喜代松さん	80歳	4月17日	田町
佐藤	ユキエさん	97歳	4月18日	岩城町
澤田	石静子さん	73歳	4月22日	湯ノ又3区
小林	富蔵さん	91歳	4月25日	上山内
工藤	カネさん	64歳	4月25日	浅見内5区
石井	キクノさん	82歳	4月26日	八田
佐藤	トクさん	84歳	4月29日	谷地中

おたんじょう おめでとうございます

はじめまして
加藤 雄士 ですよ
よろしくネ!



「お友達を大事にして、
元気よく育ててね♥」
お父さん・お母さんより

加藤	雄士くん	4月9日	雄一・陽子	石崎
近江	美咲ちゃん	4月9日	謙・由美子	岡本2区
小玉	優菜ちゃん	4月18日	雄太・誠子	広ヶ野
小林	瑞規くん	4月20日	正広・有佳	上高崎
猿田	蓮くん	4月27日	仁・千絵子	築地町
工藤	白騎くん	4月30日	博友・弥英	岡本1区

編集後記
●子ども達の頃、お祭りの日は爺ちゃん婆ちゃんから貰ったお小遣いで一日中金魚すくいや型抜きを楽しくしてました。金魚もすくえず、型抜きは必ず良いところを割れて。ツウの鼻とラクダの足が難しかった。それでもまたまた挑戦し、気づかないうちに貰ったお小遣いが無くなる始末。計画的に金魚を使うと、計画的に金魚を食べる友達から「やめろ」と思いました。失敗した型抜きの残りを食べながら、トボトボと歩いて家に帰るのが私のいつものパターンでした。思い出です。



町の人口と世帯 (平成14年4月末現在)

	人口	前月比	昨年比
人口	12,723	(-17)	(-156)
(男)	6,013	(-6)	(-63)
(女)	6,710	(-11)	(-93)
世帯	4,097	(+10)	(+35)